

社会資本総合整備計画書(第5回変更)

(愛知県碧南市)

平成30年3月

（参考様式２）社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

平成30年3月16日

計画の名称	1 棚尾地区都市再生整備計画										重点配分対象の該当						
計画の期間	平成25年度 ～ 平成29年度 （5年間）					交付対象	碧南市										
計画の目標																	
鉄道跡地や堀川などの資源と地域の歴史、文化を活かして、子どもからお年寄りまで、みんなが安心して生き生きと暮らせるまちの形成を図る。																	
計画の成果目標（定量的指標）																	
・安全・安心なまちの都市施設の充実度を61ポイント（H25）から80ポイント（H29）に増加 ・身近に水と緑が感じられる環境の充実度を51ポイント（H25）から67ポイント（H29）に増加 ・地区固有の歴史・文化と自然の資源を活かしたまちづくり活動の充実度を57ポイント（H24）から77ポイント（H29）に増加																	
定量的指標の定義及び算定式					定量的指標の現況値及び目標値					備考							
					当初現況値 （H25当初）		中間目標値 （H27末）		最終目標値 （H29末）								
道路、公園などの都市施設の充実や安全・安心なまちに対する満足度など、整備効果に対する総合的な評価					61ポイント		71ポイント （16.4％増）		80ポイント （31.1％増）								
身近に水と緑のある環境の充実や環境への満足度など、整備効果に対する総合的な評価					51ポイント		59ポイント （15.7％増）		67ポイント （31.4％増）								
公共施設の維持管理、イベントなどのまちづくり活動への参加や歴史、文化資源の豊かさへの満足度など、整備効果に対する総合的な評価					57ポイント （H24）		67ポイント （17.5％増）		77ポイント （35.1％増）								
全体事業費		合計 （A＋B＋C＋D）		1,418.3百万円	A	1,418.3百万円 （うち、提案事業10.0百万円）	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C／（A＋B＋C＋D）	0.7％			
交付対象事業																	
A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
1-A-1	都市再生	一般	碧南市	直接	碧南市	棚尾地区都市再生整備計画事業	道路、公園事業等 195ha	碧南市	H25	H26	H27	H28	H29	1,418.3			
合計														1,418.3			
B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H26	H27	H28	H29	H30	0			
合計														0			
C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考		
									H26	H27	H28	H29	H30				
合計																	
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考			

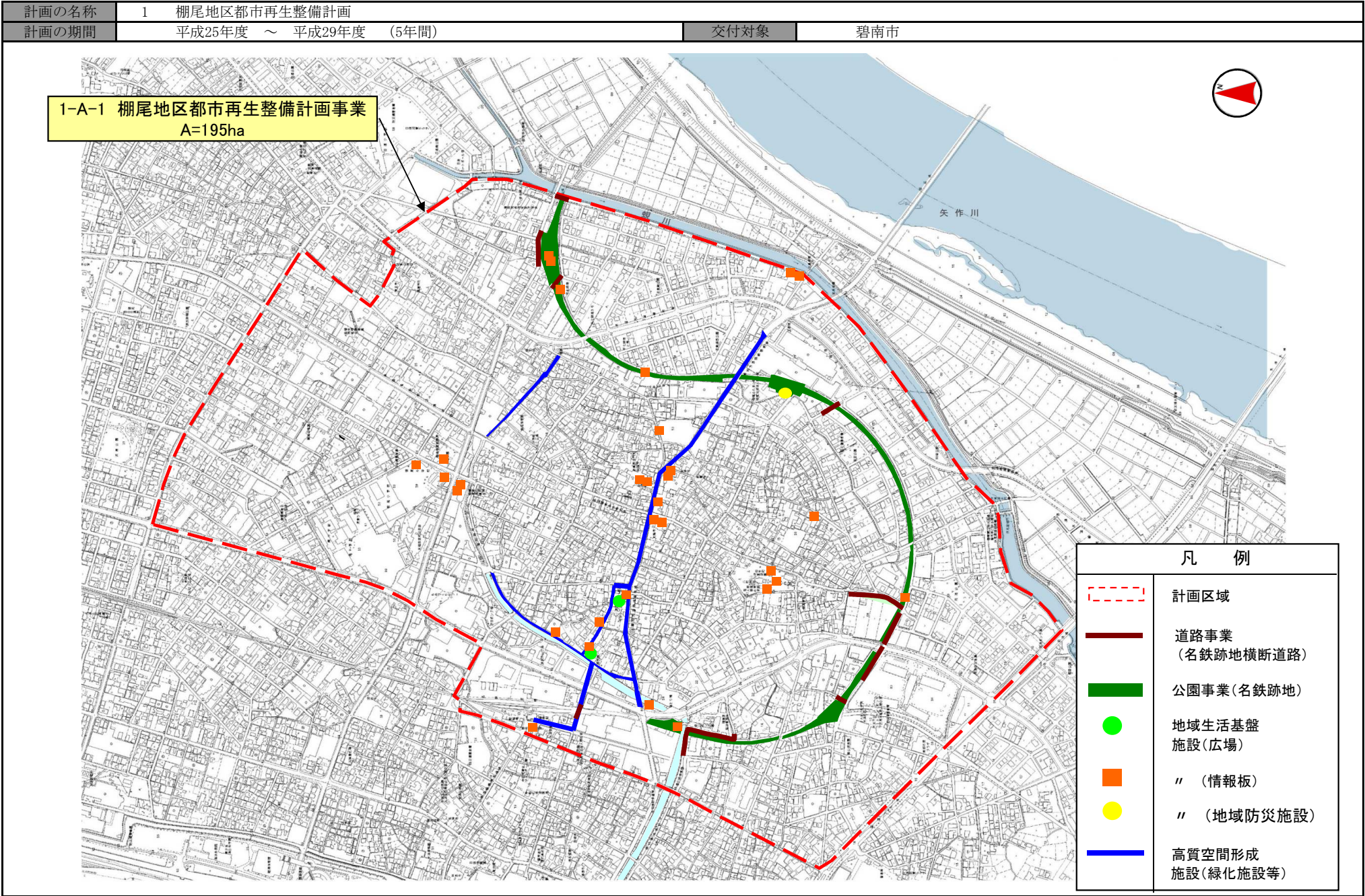
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H26	H27	H28	H29	H30
配分額 (a)	55	213	194	101	
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	
交付額 (c=a+b)	55	213	194	91	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	33	
支払済額 (e)	55	213	161	0	
翌年度繰越額 (f)	0	0	33	0	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越＋不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
未契約繰越＋不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-	-	

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

(参考様式3) 市街地整備



都市再生整備計画(第5回変更)

たなお
棚尾地区

愛知県 へきなんし
碧南市

平成30年3月

都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	愛知県	市町村名	碧南市	地区名	棚尾地区	面積	195 ha
計画期間	平成25年度～平成29年度	交付期間	平成25年度～平成29年度				

目標

大目標

子どもからお年寄りまで、みんなが安心して生き生きと暮らせるまちづくり

目標①:安全で安心して生活できる市街地の形成

目標②:鉄道跡地や堀川などの水辺を活かした豊かな環境の創出

目標③:歴史・文化と自然を活かした地域の活性化

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

・かつて酒造業や鉄工業の発展とともに活気に満ちたまちであったが、現状では人口が減少傾向にあり、少子高齢化が進展し、また、毘沙門通りを中心とする商店街の活気が失われつつあることなど、地域の活力が低下している。

・旧市街地は、車が通れないほどの狭隘な道路が多く、日常生活が不便であり、また、建築時期の古い木造家屋が多く残り、地震災害に対して脆弱な市街地構造となっている。

・毘沙門天(妙福寺)をはじめ、往時の面影を偲ばせるまちなみや路地の風景など歴史・文化資源が随所に残されている。

・旧市街地を取り囲み運行されていた名鉄三河線の碧南駅～吉良吉田駅間が平成16年3月31日をもって廃線となった。その鉄道跡地は、地域の貴重な財産であり、新たな交流の場、憩いの場又は活動の場として活用するとともに、これまで鉄道により分断されていたコミュニティの再構築、災害時における緊急車両の通行、防災活動の拠点としての整備が求められており、その具現化に向けて、平成21年3月に「名鉄廃線跡地利用基本構想」を策定するなどの取組を進めている。

・当地区では、地区住民で組織する「棚尾地区まちづくり推進委員会」が中心となり、まちづくりの方向性やコンセプト、導入プロジェクト等について、平成20年度から検討が進められてきた。その成果として、平成23年3月に「棚尾地区まちづくり基本構想」をとりまとめている。この間には、防災ウォークラリーや火の見やぐらを電灯で飾るイルミネーションなど、地域イベントも開催した。

課題

○人口減少、少子高齢化の進展や、地域活力の低下が当地区の主要な課題となっており、その改善に向けて、以下のような具体的な取組が求められている。

・旧市街地における狭隘道路の解消や骨格となる幹線道路、主要な区画道路の整備、公園、広場等のオープンスペースの確保など、安全、安心な生活を支える基盤となる都市施設の整備とともに、自主防災力の強化や、建物倒壊や火災延焼を拡大させる恐れのある空き家の撤去など、総合的な防災対策が必要である。

・鉄道跡地や堀川などの地域資源を活用し、自然豊かな環境や地域コミュニティを育成する場の形成が求められている。

・地区内外の人たちの交流の促進に向けて、毘沙門天を始めとする寺社や毘沙門通り、路地の景観など、地区固有の歴史・文化と自然の資源を活用したまちづくりが求められている。

将来ビジョン(中長期)

・第5次碧南市総合計画・・・“結びあうまちへ”“育むまちへ”“活かすまちへ”“創造を楽しむまちへ”“安心・安全なまちへ”などを基本理念として『ひとのわで 楽しさつくる みなとまち へきなん』の実現を目指す。

・碧南市都市計画マスタープラン【大浜北部・棚尾地域のまちづくり構想】・・・『碧南駅を中心とした住環境の形成と文化・歴史を活かした地域の魅力の充実』をテーマに、棚尾地区では狭隘道路の改善や主要な区画道路の整備、遊休地を活用した公園・緑地の確保等の密集市街地改善のほか、鉄道跡地と矢作川、蜷川及び堀川を活用した水と緑のネットワークの形成を推進する。

・棚尾地区まちづくり基本構想・・・『子どもからお年寄りまで、みんなが安心して生き生きと暮らせるまち』をめざし、“生活の土台づくり”として災害に強く、多世代が安心・安全・快適に暮らせるまちづくりを、“まちの彩りづくり”として豊かな環境づくりと棚尾に訪れたくなる魅力づくりを推進する。

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性		従前値		目標値	
						基準年度		目標年度
安全・安心なまちの都市施設の充実度	ポイント	道路、公園などの都市施設の充実や安全・安心なまちに対する満足度など、整備効果に対する総合的な評価	道路、公園などの都市施設整備によるまちの安全性や地区住民の安全・安心なまちに対する満足度などの『安全・安心なまちの充実度』を高めることにより、安全で安心して生活できる市街地を形成する。	61		H25	80	H29
身近に水と緑が感じられる環境の充実度	ポイント	身近に水と緑のある環境の充実や環境への満足度など、整備効果に対する総合的な評価	公園や高質空間形成施設の整備による身近に水と緑が感じられる環境や自然の豊かさに対する満足度などの『身近に水と緑が感じられる環境の充実度』を高めることにより、豊かな環境を創出する。	51		H25	67	H29
地区固有の歴史・文化と自然の資源を活かしたまちづくり活動の充実度	ポイント	公共施設の維持管理、イベントなどのまちづくり活動への参加や歴史、文化資源の豊かさへの満足度など、整備効果に対する総合的な評価	地域生活基盤施設や高質空間形成施設の整備による歴史・文化資源の豊かさに対する満足度及びこれらの公共施設の維持管理やイベントへの参加などの『地区固有の歴史・文化と自然の資源を活かしたまちづくり活動の充実度』を高めることにより、地域の活性を高める。	57		H24	77	H29

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
○安全で安心して生活できる市街地の形成 ・旧市街地において、狹隘道路の解消を進めるとともに、歩行者交通の安全性の向上と自動車交通の円滑化のため、地区内幹線道路や鉄道跡地を横断する道路や毘沙門通りの歩行空間の整備を進める。 ・災害時の被害を抑えるため、鉄道跡地の整備に緊急車両用通路としての機能を確保するとともに、耐震性の貯水槽や配水管の設置を進める。また、道路拡幅のほか、空き家の撤去、ブロック塀の生け垣化等を促進する。	■基幹事業 ・道路：市道堀川緑地ポンプ場線 ・道路：市道塩浜12号線 ・道路：市道若宮14号線 ・道路：市道雨池1号線 ・道路：市道若宮川端1号線 ・道路：市道玉津浦駅前線他1路線 ・道路：市道寿線 ・市道平七志貴崎歩1号線 ・市道規川志貴崎橋線 ・市道平七鷺塚線 ・公園：1号公園 ・公園：2号公園 ・公園：3号公園 ・公園：4号公園 ・地域生活基盤施設(広場)：1号広場 ・地域生活基盤施設(広場)：2号広場 ・高質空間形成施設：主要地方道岡崎碧南線 ○関連事業 ・空き家撤去促進事業 ・幹線配水管震災対策事業 ・耐震性貯水槽整備事業 ・ブロック塀生け垣化促進事業 ・(仮)棚尾地区南北軸道路整備検討事業 ・後退用地取得事業
○鉄道跡地や堀川などの水辺を活かした豊かな環境の創出 ・鉄道跡地や堀川などの水辺を活用し、旧市街地を取り囲むように回遊型緑地を整備することにより、地区住民の健康づくりや地区内外の交流の場等となる、水と緑豊かな環境を創出する。	■基幹事業 ・公園：1号公園 ・公園：2号公園 ・公園：3号公園 ・公園：4号公園 ・高質空間形成施設：市道堀川左岸線 ・高質空間形成施設：市道大正線 ・高質空間形成施設：市道寿線 ・高質空間形成施設：市道春日橋境橋線 ・高質空間形成施設：主要地方道岡崎碧南線
○歴史・文化と自然を活かした地域の活性化 ・地区の賑わいづくりの起爆剤として、毘沙門通りや乳母道等の資源を利用し、碧南駅方面と毘沙門天を結ぶ歩行者系の骨格軸を形成するとともに、鉄道跡地等の緑地と連携することで、地区固有の多様な風景が楽しめる歩行空間を創出する。 ・地区住民の主導によるまちづくり活動を支援するとともに、棚尾の多彩な魅力を地区内外に広く周知するため、地区のマップづくりや観光資源となる歴史・文化と自然の資源などを紹介する案内板等を適所に配置することにより、地域の活性化とコミュニティの向上を図る。	■基幹事業 ・公園：1号公園 ・公園：2号公園 ・公園：3号公園 ・公園：4号公園 ・地域生活基盤施設(広場)：1号広場 ・地域生活基盤施設(広場)：2号広場 ・地域生活基盤施設(情報板)：案内板等 ・高質空間形成施設：市道堀川左岸線 ・高質空間形成施設：市道大正線 ・高質空間形成施設：市道寿線 ・高質空間形成施設：市道春日橋境橋線 ・高質空間形成施設：市道源氏6号線他1路線 ・高質空間形成施設：主要地方道岡崎碧南線 □提案事業 ・まちづくり活動推進事業：棚尾まちづくり活動支援事業
その他 ○市民活動との連携に配慮した計画策定 地区住民で組織する「棚尾地区まちづくり推進委員会」と碧南市との協働により、平成23年3月に、都市再生整備計画の基となる「棚尾地区まちづくり基本構想」を策定した。 ○継続的なまちづくり活動 「棚尾地区まちづくり推進委員会」が中心となって、防災ウォークラリーや火の見やぐらイルミネーションなどの地域イベントを開催し、地区住民への啓発活動に取組むとともに、ふれあい困基プログラムの実施や丸型ポストを活用したまちおこしの検討などが進められており、今後も、都市再生整備計画事業の活用により、まちづくり活動のさらなる発展が期待できる。また、交付期間中は、地区住民との協働により事業を推進し、まちづくりの機運を高めていきたい。	

交付対象事業費	1,418.3	交付限度額	567.3	国費率	0.4
---------	---------	-------	-------	-----	-----

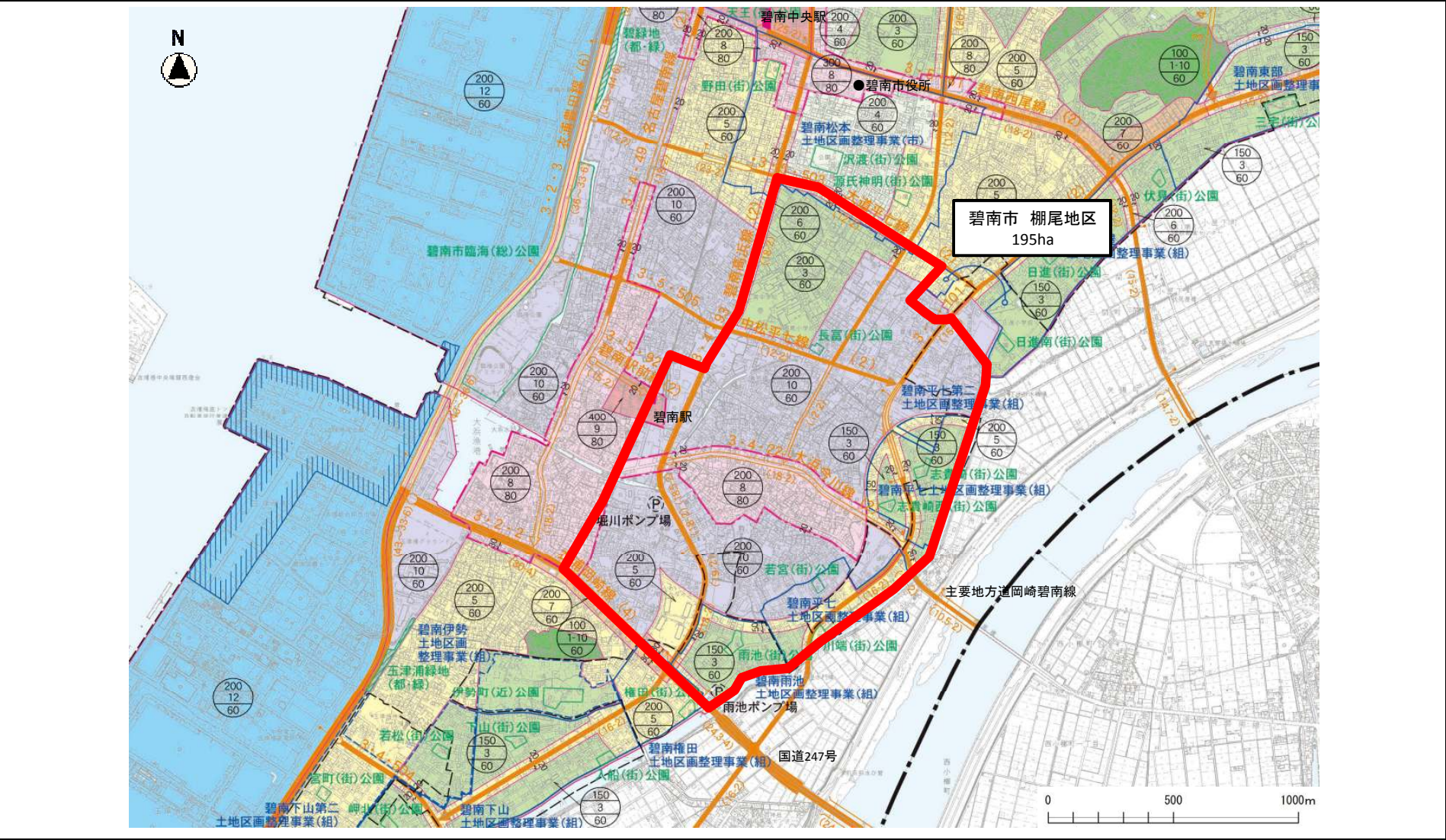
[illegible]

事業	細項目	事業箇所名	事業主体	直／間	規模	(参考)事業期間		交付期間内事業期間		(参考)全体 事業費	交付期間内 事業費	うち官負担分	うち民負担分	交付対象 事業費
						開始年度	終了年度	開始年度	終了年度					
地域創造 支援事業	後退用地取得事業	棚尾地区	碧南市	直		H25	H26	H25	H26	4.7	4.7	4.7		4.7
事業活用調 査	事業効果分析	—	碧南市	直		H29	H29	H29	H29	3.5	3.5	3.5		3.5
まちづくり活 動推進事業	棚尾地区まちづくり活動支援事業	棚尾地区	碧南市	直		H25	H29	H25	H29	1.8	1.8	1.8		1.8
合計										10.0	10.0	10.0	0.0	10.0

[illegible]

都市再生整備計画の区域

棚尾地区(愛知県碧南市)	面積	195 ha	区域	汐田町、源氏町、志貴町、棚尾本町、弥生町、若宮町、雨池町、作塚町、栗山町、春日町、志貴崎町、川端町、塩浜町、音羽町、中町、平七町
--------------	----	--------	----	--



棚尾地区（愛知県碧南市） 整備方針概要図

目標	子どもからお年寄りまで、みんなが安心して生き生きと暮らせるまち	代表的な指標	安全・安心なまちの都市施設の充実度	61ポイント	(H25)	→	80ポイント	(H29)
			身近に水と緑が感じられる環境の充実度	51ポイント	(H25)	→	67ポイント	(H29)
			地区固有の歴史・文化と自然の資源を活かしたまちづくり活動の充実度	57ポイント	(H24)	→	77ポイント	(H29)

